

なんでJOB



あいそう さとし
株式会社ジョ
枚方本店 相宗 怜

枚方本店で工務の業務を担っている相宗さんは、2016年、知人の紹介で株式会社ジョブカーズに入社しました。前職では飲食店で働いていた相宗さん。未経験の業務と向き合う中で、当初は苦勞も多かったと言います。それでも長年続けてこられた秘訣は何なのか。モチベーションの源泉に迫ります。

ご入社の経緯について教えてください。

飲食店でアルバイトを続けていた際、同じアルバイト先の先輩で、先にジョブカーズに転職された方から、「うちに来ないか」と誘っていただきました。当時、自分は24歳。どこかにきちんと就職したいと思っていたところでしたので、これは自分のターニングポイントになると思い、「ぜひお願いします」と応募させていただきました。

最初は、それまで自動車関係の仕事とは無縁だった自分に、ジョブカーズにも限りがありますし、皆さんそれぞれの業務を抱えていますから、まずは自身でやり遂げようと考えてるようにしています。

また、備品の管理には気を配っています。文房具や車の鍵など、定位置にないと探す手間が発生してしまいますし、そのような時間的ロスも積み重なれば無視できません。そのため、自分はもちろん、他の社員の方が備品を戻していないときにはきちんと伝えるようにして、意識していただけるよう促しています。

今後も、自分の業務をミスなくきちんとやり遂げると同時に、これまで感じたやりがいや工務の楽しさを伝えることで、新入社員の定着率向上にも寄与していきたいという相宗さん。より積極的に人と関わり「ジョブカーズは楽しい」ということを伝えていきたいと言います。これからも、自身の経験を糧に、さらなる成長を遂げてくれるに違いありません。

カーズの業務が務まるのかと不安もありましたが、先輩が「経験がなくても大丈夫。一から教えるよ」とおっしゃってくださいだったので、安心して入社できました。

この仕事のやりがいは、どんなところにありますか。

入社後、さまざまな自動車に触れたのが、とても新鮮で楽しかったのを覚えています。1つのことに集中するのが好きなタイプですから、ジョブカーズの業務は自分の肌に合っていると感じました。それが、今日まで続けてこられた理由の1つかもしれません。

また、仕事をしていてわからないことが出てきた際、自分なりに調べて正解に辿り着けた瞬間も、やりがいを感じます。説明書の内容がおおざっぱで、詳細がわからず試行錯誤しながら取り付けをするときもありますが、無事に完成したときの達成感は一とお。他にも、完成形が

自分のイメージとは異なるケースもあるのですが、そのような新たな発見も、この仕事ならではの醍醐味だと思っています。

これまで、仕事をする中で苦労した経験をお聞かせください。

どちらかと言えば、忘れっぽいところがあると自覚していますので、その点については自分なりに対処しようとしています。心がけているのは、目の前の仕事に神経を集中させ、きちんとやり遂げること。後から振り返る必要がないくらい、集中



して完遂させよう意識しながら作業しています。

これまで、ミスをして叱られた経験もたくさんありました。飲食店時代も、上司の方からの指導は厳しいものでしたが、そのおかげで成長させていただいたように思います。学生時代ならば、何か忘れ物をして「すみませんでした」と謝罪すれば事足りたかもしれませんが、仕事にはミスすれば、自分の責任だけでは済みません。会社にも迷惑をかけるしまうからこそ、きちんとしなければという意識が強くなりました。

仕事をする上で心がけている点がありますか。

人に迷惑をかけることが一番です。もちろん、完璧ではないので他の方の手を煩わせてしまうときもありますが、できる限り、自分の業務は自分で行うよう心がけています。人の手を借りるときは、どうしても1人ではできないときだけ。

企業情報

設立年：1985年7月

年商：63億円

※2023年2月時点



福田の野望

さまざまな業種を経験して当社に入社した福田さんに、ご自身のキャリアに対する考えや今後の働き方についてお聞きしました。今後、あなたがキャリアアップを考える際の参考にしてください！

枚方東店
福田 匠さん



今までのキャリアと福田のこれから

20歳 短大卒業後、ユニクロに入社(約1年)

ショップスタッフとして働きましたが、自分の性分とは合わないと自覚して、わずか1年で退社。

21歳 NTTドコモにてショップスタッフと店舗責任者を経験(約9年)

ショップスタッフを5~6店舗経験し、辞めるまでの最後の4年半は、店舗責任者として働く。約9年勤めたが、責任者となるとクレーム対応など、さまざまな負担も……。やがて、もっと明るい職場で働きたいと考えるようになり、旅行会社への転職を決意するに至る。

30歳 旅行会社にて営業職と事務職を経験(約2年)

当初、旅行案件を獲得する営業職でしたがパソコンのスキルを認められ事務担当として働くことに。しかし、コロナ禍の影響で、観光業界は大打撃、約2年で退職。

33歳 関西電力子会社にてインターネット法人部門の営業・保守担当を経験(約1年)

コロナ禍の影響を受けない業種という理由もあり、関西電力の子会社へ転職。

2023年10月 ジョブカーズ入社

楯店長の人間性に引かれ、ジョブカーズに入社させていただき、現在に至る。

3~5年後

入社してまだ3か月程ですが、もう少し視野を広げて、仕事に取り組みようになりたいと思っています。今は自分のことで精一杯で余裕がありません。最終的には、周囲に配慮できるようなマネジメント力を身につけたいと考えています。

10年後

今、私の身近にいる存在では、10年のキャリアがある副店長が理想形です。副店長は頭の回転が早く、機転をきかせてさまざまなことに器用にこなし、マネジメントしています。私はどちらかと言うと不器用ですので、大いに学ばせていただいています。

20~30年後

年齢的には55~65歳、ほぼトップに近いポジションです。ただ、トップからの景色を見るというよりは、同じ目標を持ったメンバーと切磋琢磨しながら楽しく働いていたい。自分の考えを上から押しつけるのではなく、若い方からも新しい知識を吸収させてもらい、柔軟に物事を考えられる人物でいたいと思っています。

正解は人それぞれ、自分の軸を持ちキャリアを重ねる

私の経験からすると、長く勤めたから、短期間で辞めてしまった、というのは関係ないと思っています。短ければ短いなりに、長ければ長いなりに苦労があり、学べることも異なります。最終的に自分はどうありたいかという軸さえあれば、キャリアに固執しなくてもよいのではないのでしょうか。何が正解かというのは人それぞれです、周囲の間からはわかりません。あなたが思う人生の正解を探し求めながら頑張ってください！

若手社員の皆さんへ

Let's read together!!

吉村社長の

おすすめ

前編

Book

本好き必見！吉村社長のおすすめの一冊をご紹介します！前編は、あの
大谷翔平さんも読んでいたという本です。吉村社長ならではの視点から、
おすすめポイントや得られる学びなどについてお聞きしました！

今回おすすめする本は……

チーズはどこへ消えた？

作者：スペンサー・ジョンソン

人は自ら変化を求めることは少ないが、生きている以上変化はある。人生は変化の連続やんな。「変化を楽しめるような頭の構造になったら、人生も楽しめるようになる」と伝える本で、あの大谷翔平さんも読んだらしいで！

この本に出会ったきっかけ

私が40歳前後のとき、阪神大震災の影響とか経営的な課題とかから「幸せてなんなんやろな」と、突き詰めて考えるように。今までの自分の生き方は正しかったのかと、再度見つめ直していたところ出会ったのが、この本やっせん。

本から得た学びはコレや

変化を受け入れ、ストレスを減らす生き方

この本の中で言う「チーズ」っていうのは、私たちが人生で求めるもん。つまり仕事、家族、財産、健康とかの精神的な安定の象徴。ほんで、「迷路」とは、会社、地域社会、家庭。そら迷路の中でチーズ探しても、簡単には捕まえられへん。しゃかりきになって追い求めるもんではないってことやな。変化を受け入れることで、いかに楽に過ごせるか、いかにストレスを減らした生き方ができるかを、私自身学んだ一冊や。

皆もこれ読んでここ学んでや！

「安定」を望まず、「変化」を楽しんでほしい

地球が回っている限り、安定はないねん。寒い暑いや、暗い明るい、雨、風など変化は続いている。安定がない中で、安定を望むから不安定になるんよ。変化に対して、どのように工夫して適応していくかを考えることが、大事なんちゃうん？不安定さを受け入れることが安定に変わる。時代や状況などの変化と、どのように付き合っていくか、どのように楽しむかを全員で考えていけたらええな。

